

NHKハートラボ

音とかたちの不思議な出会い ～触って、聴いて、音であそぶ～

NHK宇都宮放送局では、栃木県那珂川町で障害者と社会をアートでつなぐ活動を行っている美術館「もうひとつの美術館」と共催で、NHKハートラボ「音とかたちの不思議な出会い」を実施いたします。

これは、講師に美術家の光島貴之さん、マルチプレーヤーのロビン・ロイドさんをお迎えして、アイマスクを着用し、視覚を使わずに、感覚をフルに活用しながら「音」と「かたち」を楽しむイベントです。

イベント前半にワークショップ、後半に両アーティストによるアートパフォーマンスを実施します。皆様の参加・観覧をお待ちしております。

日時 平成18年8月5日（土）

【午前の部／ワークショップ】 午前10時30分～午後0時30分

【午後の部／アートパフォーマンス】 午後1時30分～午後3時30分

会場 もうひとつの美術館（栃木県那珂川町小口1181-2）

美術家／光島貴之 マルチプレーヤー／ロビン・ロイド

コーディネーター／梶原紀子（もうひとつの美術館 館長）

午前の部 光島貴之＋ロビン・ロイドと一緒にワークショップ **事前応募**（申し込み方法は下記をご覧ください。）

アイマスクを着用し視覚を使わない状態で、「音」を「かたち」で表現をしたり、「かたち」を「音」に変えるなど、「触覚」「聴覚」をフルに活用しながら、「音」と「かたち」の世界を体験するワークショップです。

午後の部 光島貴之＋ロビン・ロイドと一緒にコラボレーション **観覧自由**（当日会場にお越しください。）

「音」と「かたち」のコラボレーションパフォーマンスです。
音楽の中で新しいアートが出来上がっていく様子をお楽しみください。

主催／もうひとつの美術館 NHK宇都宮放送局 NHK厚生文化事業団

【午前の部】に参加するには、事前の申し込みが必要です。

下記の申込書を記入の上、「はがき」に貼ってお申し込みください。（FAXでも可）

【午前の部/ワークショップ】

イベントへ参加は無料ですが事前申し込みが必要です。
（先着20名様）

右の申込書を記入の上、「はがき」に貼って、お申し込みください。
（記入の上、FAXでも可）

- ◎応募多数の場合は、抽選のうえ、参加整理券をお送りします。
- ◎一度に申し込みできるのは、2名様までです。
- ◎郵便はがきに必要事項をご記入いただければ、申込書を使用しなくても申し込みいただけます。

参加申し込み先

【はがき】 〒324-0618 那珂川町小口1181-2
もうひとつの美術館「ハートラボ」係

【FAX】 0287-92-8088

締切 7月18日(火)必着

→切り取って「はがき」に貼ってお申し込みください。

代表者のお名前（参加整理券送付先）		
〒 — （住所）		
電話番号（ ） —		
参加される方の名前	年齢	保護者の人数 （ ）名 障害の有無、種類
1		〔 〕
2		

出演者プロフィール



光島貴之

1954年、京都府生まれ。先天性緑内障のため、幼時期の視力は0.02程度、10才頃失明。
1980年、大谷大学哲学科卒業。1992年、西村陽平氏が講師のワークショップに参加し、粘土造形を始めるきっかけとなる。1995年、フラビオ・ティトロ(全盲の石彫作家)のドローイングにヒントを得て「触る絵画」の制作を開始する。2002年には、対話しながら絵を鑑賞するグループ「ミュージアム・アクセス・ビュー」の結成にも参加した。

ロビン・ロイド

イリノイ州(U.S.A)出身。幼い頃より音楽活動を始め、民族音楽に興味を持つ。世界の様々な国に住み、学び、旅をする。管・弦・打の楽器を駆使し、マルチ・プレイヤーとしての評価が高い。日本で、尺八を始めとする邦楽の稽古を受け、これらとアフリカ、アジア、西洋の楽器を統合して作曲し、テレビ・ラジオへの出演、レコーディングやコンサートを行ってきた。アフリカ・インド・ラテンのパーカッション、カリブ海のスティールドラム、アジアの笛などを使って、ツトム・ヤマシタ(日本)、伍芳(中国)、アピブ・コワテ(マリ)、アローナ・ニジェ・ローズ(セネガル)など多彩なミュージシャンたちと共演。ライブ活動のほか、音楽療法講師、ワークショップなども好評を博している。音楽だけではなく写真やエッセイなどの作品もある。



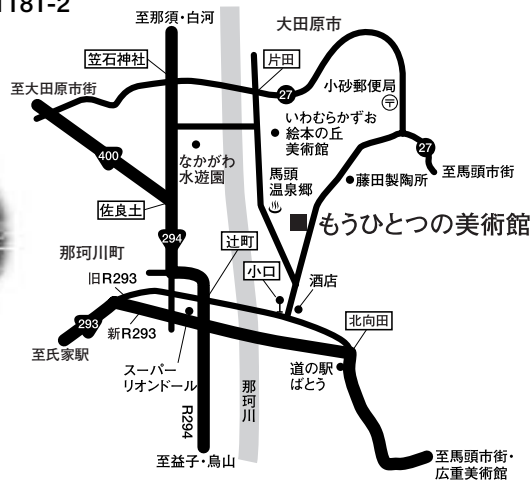
もうひとつの美術館 栃木県那須郡那珂川町小口1181-2

Tel&Fax 0287-92-8088

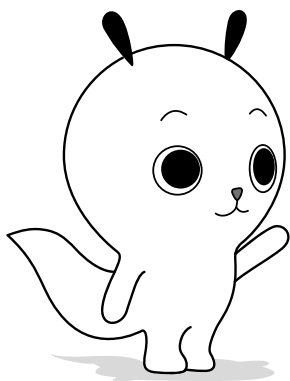
ハンディキャップをもつ人が生み出す作品などオルタナティブなアートと出会う場、サポートする場をつくり、アート本来の力によって障害の有無や年齢に関係なく人と人が結びつき、だれもが人の可能性、自分の可能性を見出していく、そんな新しい出会いの場をめざします。

●交通

JR東北本線氏家駅から東野バス馬頭行き「小口」下車徒歩15分
または、「小川車庫前」下車タクシーで7分 東北自動車道「宇都宮」I.C.より60分
常磐自動車道「那珂川」I.C.より60分



申込書を記入し、切り取ってはがきに、しっかり貼ってお送り下さい。



もうひとつの美術館

開館5周年 [サマーフォーラム2006]

「たどる・きる・ねる」

2006年6月3日(土) - 9月3日(日)

10:00~17:00 (入館は16:30まで。ただし8月4日、5日は20:00まで開館します)

創作において表現の方法は、作家の個性によってほんとうにいろいろです。

開館5周年のサマーフォーラム2006では、精力的に活動する

3人の作家の表現方法にスポットを当て、「たどる」光島貴之(京都府)

「きる」上田豊治(山口県) 「ねる」佐々木卓也(東京都)

それぞれの独自の世界をご紹介します。

ぜひ、そっと「さわって・みて」ください。

出展作家 ●光島 貴之 ●上田 豊治 ●佐々木卓也